

択捉焼山の2012年8月の噴火*

The Eruption of the Etorofu-Yakeyama Volcano on August 2012

札幌管区气象台火山監視・情報センター
Volcanic Observations and Information Center,
Sapporo District Meteorological Observatory, JMA

1. 概要

択捉島中部に位置する択捉焼山では2012年8月15日から噴火が始まった。8月25～26日の噴火では、噴煙は海拔4,000～5,000mの高さまで達した。択捉焼山で噴火が発生したのは1989年8月以来である。

2. 噴火の状況

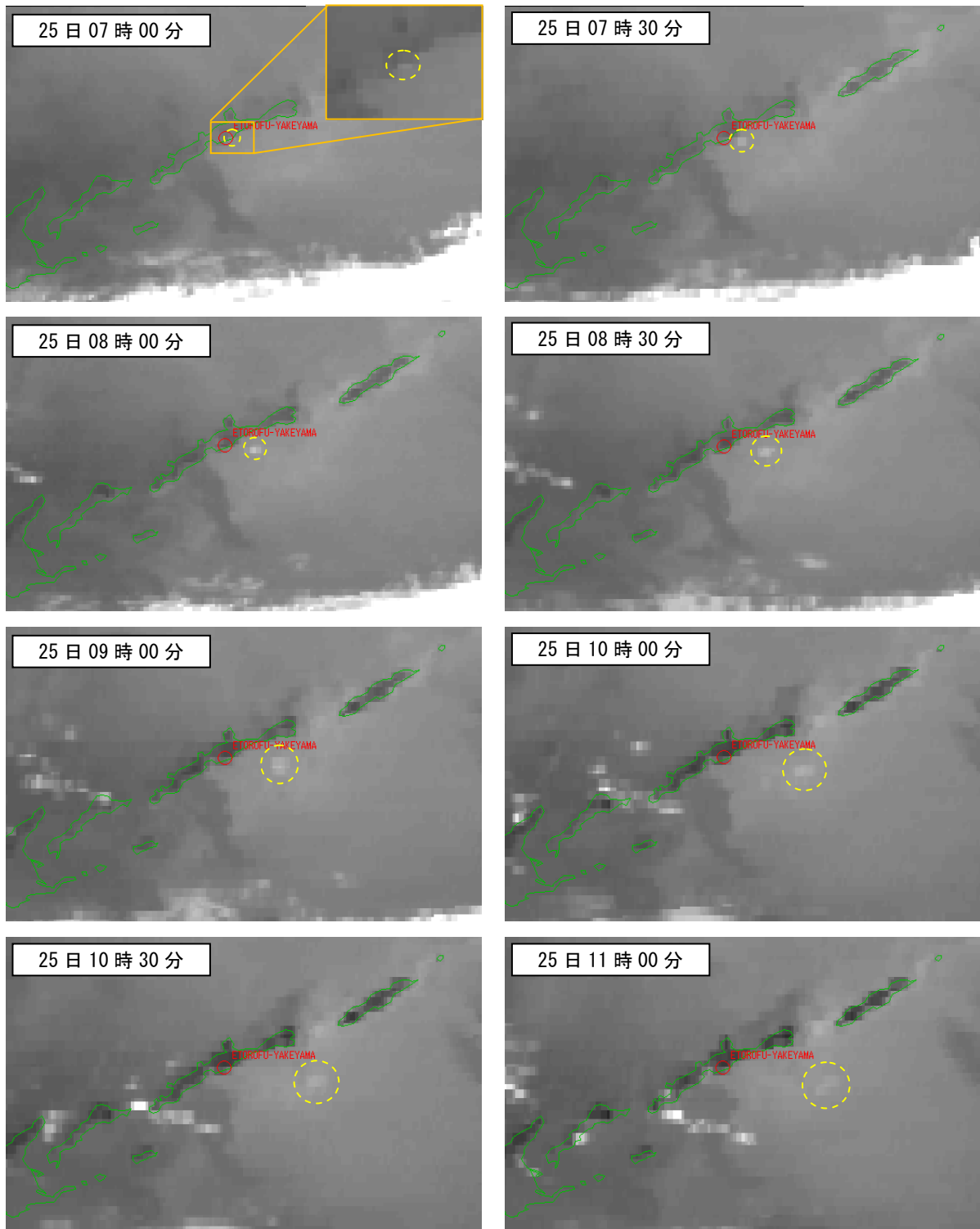
8月25日の気象衛星(MTSAT-2)赤外画像を第1図に示す。07時00分の画像で噴煙を観測し、08時00分の画像では海拔約4,000mの高さに達した。

択捉島を訪れていた北海道大学によると、択捉焼山の噴火は8月15日から始まったと考えられ、8月25～26日の2日間で合わせて4回の噴火が確認された。このうち1回は噴煙が海拔約4,000～5,000mの高さまで達した。

3. 地震活動

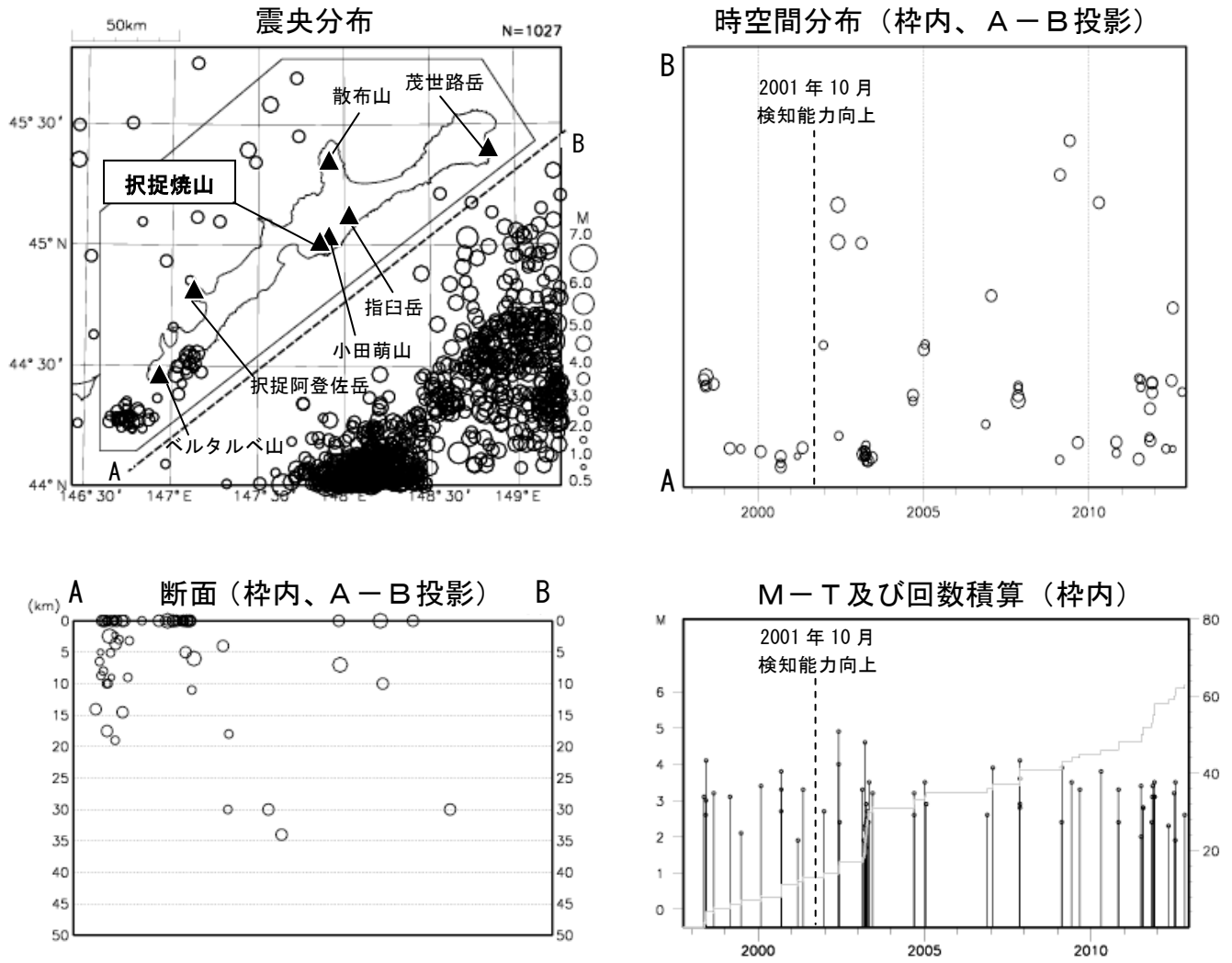
第2図に1997年10月～2012年10月31日までのM0.5以上、深さ50km以浅の震央分布、時空間分布、M-T及び地震回数積算を示す。択捉焼山周辺では、地震活動に特段の変化はなかった。

* 2012年11月26日受付



第1図 2012年8月25日に気象衛星(MTSAT-2)赤外画像で観測された噴煙(火山灰)
赤色の○印: 択捉焼山 黄色の点線領域: 噴煙

Fig.1 Plume of the Etorofu-Yakeyama eruption taken from MTSAT-2(August 25 2012).



第2図 地震活動経過図 (1997年10月～2012年10月31日、M0.5以上、深さ50km以浅)
 この地図の作成には、国土地理院発行の「数値地図25000(行政界・海岸線)」を使用した。

Fig.2 Seismic activities from October 1 1997 to October 31 2012.